

令和4年（2022年）11月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（2日目）

令和4年12月5日(月)

割当時間(答弁を除く)

自由民主 25分
 自 民 党 20分
 無所属クラブ 15分
 無所属の会 10分
 立 憲 な は 10分
 みんなの協働！ 10分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	比 嘉 啓 登 (自由民主)	1 新市長の市政運営について 2 行財政改革について 3 物価高騰・コロナ禍からの生活再建について 4 経済・産業の振興・拡大について 5 中心市街地の再生・環境改善について 6 未来に向けた保育・教育・人材育成について	知念新市長の市政運営について問う 市民から「市民感覚を重視した行財政改革」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う 市民から「物価高騰・コロナ禍からの生活再建」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う 市民から「経済・産業の振興・拡大」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う 市民から「中心市街地の再生・環境改善」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う 市民から「未来に向けた保育・教育・人材育成」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 貧困・格差対策と社会的包摂について	市民から「貧困・格差対策と社会的包摂について」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
		8 シニア時代の新しい福祉について	市民から「シニア時代の新しい福祉」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
		9 都市交通の整備・課題克服について	市民から「都市交通の整備・課題克服」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
		10 官民連携の都市環境・まちづくりについて	市民から「官民連携の都市環境・まちづくり」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
		11 市民協働・環境・防災・安心安全なまちづくりについて	市民から「市民協働・環境・防災・安心安全なまちづくり」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
		12 国際交流、歴史文化の継承、女性の社会進出、SDGs への対応について	市民から「国際交流、歴史文化の継承、女性の社会進出、SDGs への対応」の要望がある。これまでの取組の振り返りと今後の方針を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 （会 派 名）	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	外 間 有 里 （自由民主）	1 協働によるまちづくりについて 2 経済観光行政について 3 中心商店街の活性化について	（１） 市民目線の行政として、跳びだせ！市長室を活用し、市民との意見交換をする場が必要であると、知念市長に対する期待も多い。今後、市長が考える市民に対する姿勢を伺う （２） 自治会の加入率の低下やコロナ禍による地域コミュニティの希薄化を懸念する声も多い中、現状をどのように把握され、早急に取り組むべき課題は何か伺う （３） 自治体広報とは、地域住民とのより良い関係を構築し、地域住民と行政をつなぐことであると考える。本市が今後取り組むべき、広報戦略や計画について、見解を伺う （１） ポストコロナ時代を支える観光人材の確保や育成について、本市が抱える課題をどのように捉え、その対策を伺う （２） 今後、インバウンド観光の回復を見込み、ユニバーサルデザインを起用したまちづくりや地域防災が必要であると考え。本市が取り組むべき観光防災のあり方について、見解を伺う （１） ３月１９日オープン予定の新牧志公設市場について、「マチグッー総合案内所ゆっくる」の機能を含め、周辺の商店街への好循環を期待する。本市における今後の取組を伺う （２） 市場中央通り沿いのアーケードの再整備について、資材高騰によりアーケード設置が当初の予定より遅れる見込みであるが、今後の着手予定を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 旧衣料部・雑貨部の売却について、市民から経緯の説明と今後の取組について状況を伺いたいとの声があるが、本市の見解を伺う (4) 市が所有する未利用資産(土地・建物)の売却・貸付けについて、今後、誰もが公平に購入機会を確保できることを検討した上で、未利用財産利活用基本方針を定める考えがあるか、本市の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	栗 國 彰 (自由民主)	1 市長政治姿勢について	この度、新会派「自由民主」を結成したが、わが新会派は自由民主党の党運営の基本姿勢である、合意形成を怠らず民主的に運営されるとの原則を会派運営に生かしていくことをこの場で宣言する。また、わが会派は与党的立場でありつつ適切な緊張関係を保つことを基本に建設的議論を交わしていく。知念市長当選おめでとうございます。先程述べた姿勢を基本に質問する。故翁長雄志元那覇市長の後継者として市長選出馬を打診されたが、オール沖縄からの出馬を断ったようで、もともと保守的思想だが、オール沖縄の城間市長を支えてきたと選挙ビラに記している。そこで質問する (１) オール沖縄から市長選出馬を断った理由は何か伺う (２) 保守を自認する者として、オール沖縄のスタンスを貫く城間市長を副市長として支えてきたが、その間、自己矛盾はなかったか伺う (３) 実質、故翁長雄志元市長がオール沖縄を発足させた当時の自身の心境及びスタンスを伺う (４) 副市長として約７年半、発足当時のオール沖縄及び現在のオール沖縄に対する評価と、また、自民党に対する評価を伺う (５) 今回の市長選挙にあたり、オール沖縄及び自公の双方からの出馬要請があった。オール沖縄からの出馬要請を断って、自公の要請を受け、推薦を受けた理由は何か伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(6) 選挙期間中、有権者の関心を得たのは、長い行政経験を主張し、那覇市政を熟知しており、すべての課題に答えることができることを自認していたことと、また、知念覚流の独自色を打ち出すと訴えていた。早速、市長就任後、政府、自民党関係者との協調対話路線に転じ、前城間市政との違いを鮮明にしている。特筆すべきは、那覇軍港での航空機運用について、これまでの反対姿勢を、白紙に戻すと表明したことは英断決意と評価する。白紙に転じるまでの思考、経過を伺う (7) 玉城知事と城間前市長は、5・15 メモに反すると抗議しているが、城間前市長の政策決定に深く関わってきた元副市長において、白紙に戻すことは許されないとの声をどのように感じているのか伺う (8) 5・15 メモとは、昭和 47 年 5 月 15 日日米合同委員会が開催され日米両国は沖縄県における米軍基地の使用について合意している。日米地位協定第 2 条第 1 項、日米安全保障条約第 6 条の規定に基づくことと、第 25 条に定める合同委員会を通じ、日米両政府が協定している。航空機運用について、市長は自分の耳で聞き、市民生活に与える影響について、日米でどのように調整しているかを確認し、判断するとしているが、その判断基準及びその時期はいつかを伺う
		2 区画整理事業について	11 月 8 日の都市建設環境常任委員会において、陳情第 42 号土地区画整理事務に係る参考人聴取を行った。参考人は平成 15 年より真嘉比古島区画整理事務所に換地係長として在籍し、平成 18 年度には技幹、平成 19 年度から平成 21 年度までは副参事として勤務している。換地係というのは、土地の地権者の権利に関する調整、それから、区画整理事業は土地の境界を並び替える事業である。また、清算金が高い、減歩が大きいなどによる、行政不服審査請求への対応も換地係が担っている。そこで質問する

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 沖縄県に対する行政不服審査請求でも明確に裁決が出ている。不当であると、それから、同じように国の行政不服再審査請求で、那覇市は不当であると裁判においては違法であると言われたのであれば、速やかにその不当、違法な状態を是正すべきである。見解を問う (2) 参考人は行政不服審査請求に対する弁明書では、那覇市の造成工事に責任があると正しい法律解釈をなすべきと主張している。それは翁長元市長も法律解釈して補償すべきと理解していたようだが、市長見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 直 子 (自 民 党)	1 市長の公約について	選挙戦において主張した知念市長の公約のうち、主に福祉や教育、子育て、女性政策に関連する公約を問う
		2 教育行政について	学校におけるコロナ対策の黙食の現状と今後の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	花 城 典 史 (自 民 党)	1 市長の公約 について	選挙戦において主張した知念市長の公約のうち、社会基盤・インフラ整備や企業支援、経済産業振興に関する政策について問う
		2 放課後児童 クラブ(学童) について	学童に対する支援について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	宇 根 良 也 (無所属クラブ)	1 政治姿勢について	(１) 玉城県政との連携をどう行い市政運営にあたるのか見解を伺う (２) 市政運営において前市長との重要な一致点と相違点があれば伺う (３) 選挙戦時の即戦力の『即』について具体的に伺う
		2 保育行政について	(１) 待機児童について ① 現在の待機児童数を伺う ② 待機児童が解消されない課題を伺う ③ 今後の取組を伺う (２) 乳児、園児の安全対策について ① バス車内の置き去りを防ぐ安全装置の義務付けについて本市では対象になる車両は何台あるか伺う ② 本市で起きた、認可外保育施設乳児死亡事案の今後の再発防止策について伺う (３) 現在、３歳児から５歳児、非課税世帯の０歳から２歳児の子どもの保育の無償化がなされているが、今後、全ての子ども達に保育の無償化を行なう予定はあるか伺う
		3 こども医療費助成事業について	(１) 医療費助成事業の趣旨を伺う (２) こども医療費助成金受給資格者証の受給率を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	中 村 圭 介 (無所属の会)	市長の政治姿勢について	(1) 協働によるまちづくりを基礎として、最終的には地域包括ケアシステムを目指していきたいと、選挙後のインタビューで述べられている 協働によるまちづくりの推進と地域包括ケアシステムの構築に向けた取組をどのように進めていくのか市長の考えを問う ① 地域包括ケアシステムに協働によるまちづくりがさらに力を発揮するための方策について ② 校区まちづくり協議会の設立、運営支援について ③ 「協働の手引き」の市民、行政職員への周知活用について ④ 市民活動の中間支援の充実について ⑤ ユニバーサル就労、ソーシャルファームの推進について ⑥ 2022年10月に施行された労働者協同組合法に基づく組合の制度周知や設立支援、まちづくりへの期待について ⑦ 民生委員児童委員の欠員解消に向けた支援について ⑧ 学校の地域連携室等の利活用の促進について ⑨ 第5次那覇市地域福祉計画の策定に向けたヤングケアラーの実態把握と取組について市長部局、教育委員会それぞれ問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 市長が公約として掲げた子どもの権利条例の制定について ① 制定までの行程をどのようにイメージしているのか問う ② 子どもの権利について子どもや市民の声を直接聴ける場があれば市長も積極的に参加するのか問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	與 儀 喜 邦 (立 憲 な は)	1 市長の政治 姿勢について	11 月 9 日那覇軍港に駐機していたオスプレイ が離陸を強行したことは機能強化と考えるが、見 解を伺う
		2 自衛隊基地 の P F A S 汚 染について	航空自衛隊那覇基地で泡消火剤流失事故が発 生し、その後に施設内水槽の高濃度 P F A S 値が 公表された。以下伺う (1) 空自那覇基地における有機フッ素化合物 (P F A S) の水路調査結果と対応について (2) P F A S が検出された消火用水槽水の状 況について
		3 新型コロナ ワクチンにつ いて	コロナ感染症に対し、現在 5 回目のワクチン接 種が行われているが、ワクチンの正確な情報や接 種体制が大切である。以下伺う (1) オミクロン株対応コロナワクチンの安全 性及び接種状況について (2) コロナワクチン副反応の現状及び対応に ついて
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和４年１２月５日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	上 里 直 司 (みんなの協働!)	1 市長の政治姿勢について 2 中心市街地活性化について 3 電気料金高騰について	(1) 知念市長のもとで、那覇市の協働によるまちづくりが進化することを期待するが、その進化に向けての取組として、市長は、地域包括ケアシステムの構築を目指すと表明している。この構築に向けて、これまでの市の仕組みや体制の上に、どのような取組を展開していくのか伺う (2) 公民館、図書館等の社会教育部門の市長部局への移管の進捗と移管した場合のメリットについて市長の見解を伺う (3) 中城御殿跡地の整備において、国宝「琉球国王尚家関係資料」の常設展示及び保管とそれに伴う那覇市歴史博物館そのものを移転することへの取組を伺う (4) 次年度の那覇市まなびクーポン事業において、使途、対象生徒の拡大等を実施すべきである。見解を伺う (5) 夜間中学（学級）を那覇市が設置するメリットを伺う。また、その場合、那覇市の可能性、魅力、そして都市としての多様性や寛容性を発揮する観点から、那覇市で設置する意義を市長に伺う 牧志公設市場仮設市場跡地の利活用について伺う (1) 老人福祉センター、那覇市総合福祉センター等、福祉施設の電気使用量の増加、電気料金の値上げの実態を踏まえて施設運営補助を行うべきではないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 沖縄電力は国に値上げを申請し、来年4月から値上げが行われる見込みである。これによって本市の施設運営にも大きな負担が生じるが、それに伴う次年度の予算編成をどのように考えているのか (3) 再生可能エネルギーの導入、「ゼロ・エネルギー・ビル (Z E B (ゼブ))」などを全庁的に進めるべきだが見解伺う。また、新真和志複合施設建設事業にどのように導入していくのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長